



薬師寺小だより

第9号

令和4年1月14日

下野市立薬師寺小学校

校長 海老原 忠

教育目標 『ふるさとを愛し、夢に向かって高め合える子を育む』
・すすんで学ぼう ・心をみがこう ・体をきたえよう

2022年 今年もよろしくお願いいたします

新たな年がスタートしました。本校にとって、最後の3か月となります。どうぞよろしくお願いいたします。

1月11日、例年より少し長い冬休みを終え、荷物を抱えた子供たちが登校し、学校が再開しました。あいにくの雨の中の登校となりましたが、元気な声を聞くことができました。

オンラインによる集会では、「カウントダウンの数字は73日、休日を抜くと50日しか薬小に来ることができない。この短い期間、悔いのないように『ありがとう』という気持ちをもって、1日1日を一生懸命に過ごしてほしい。」という話を子供たちにしました。

閉校までのカウントダウンは、1月14日現在70日となりました。充実した気持ちで閉校の日を迎えられるよう、職員一同、一日一日、子供たちを全力で指導・支援していきたいと思ひます。



《小小交流活動 12月21日・23日》

12月21日、23日に、来年4月から同じ学校で過ごす、吉田東小と吉田西小の子供たちとの交流を行いました。学年毎に担任が相談して活動内容を決めて交流しました。多くは初対面の子がほとんどで、どの学年の子供たちも初めは緊張していたようですが、時間がたつにつれて少しずつ表情がほぐれ、それぞれの活動を楽しむことができました。

〈1年生〉プレゼントづくり



〈3年生〉ドッジボール



〈5年生〉バンデイヤ



〈2年生〉ドッジボール



〈4年生〉ドッジボール(自己紹介)



〈6年生〉チャレンジランキング



《5年生環境学習出前授業 12月21日》

県環境森林部気候変動対策課の方を講師にお迎えし、環境についての出前授業をしていただきました。現在の状況や今後予想される気候などについてわかりやすく教えていただきました。



子供たちは、地球環境のためにこれからの生活で自分に何ができるかを考え、宣誓書に誓いを立てました。

《お話会 12月14日》

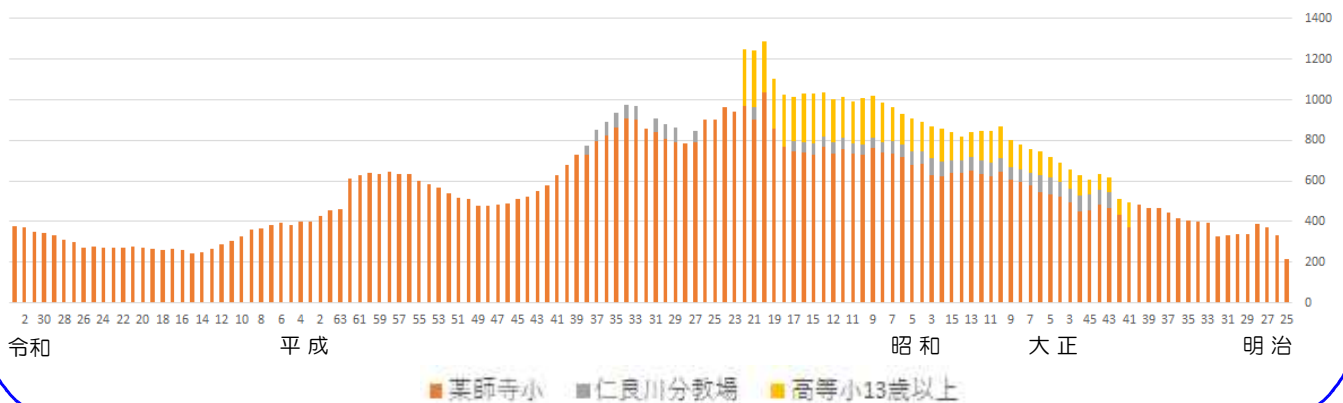


「小山子どもの本連絡会」の皆さんにお願いし、お話会を行いました。お話を聞かせてもらったり本を読んでもらったりすることが好きな子が多く、素話や読み聞かせに、どの学級の子供たちも引き込まれていました。

薬師寺小 児童数の変化（明治25年から）

薬師寺小の児童数の変化をグラフにしました。多いときには、1000人を超える子供たちが通っていたこともあったんですね。現在は、379人の子供たちが通っています。

児童数の変化



お願い

県内においても、新型コロナウイルス感染症の拡大が急速に進んでおり、県の警戒レベルも引き上げられました。感染を広げないようにするため、学校でも感染対策に取り組んでおります。児童本人や御家族に体調不良が見られた場合等、少しでも心配がある場合には、登校を控えてくださるよう、御協力をお願いいたします。

校長室の窓から

1月11日の朝、登校してくる子供たちを昇降口で迎えていると、自分の前に来て顔を上げ、「あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。」と新年のあいさつをしてくれる子が何人もいてうれしくなりました。きっと家庭内でも新年のあいさつを交わしているのだろうと想像ができました。特別なことではありませんが、あいさつが心を温かくしてくれることを改めて感じた一コマでした。